

Health support class うしおだグループと市民の健康サポート教室



第1回うしおだグループと市民の健康サポート教室をココファン横浜鶴見の交流スペースをお借りして開催しました。テーマは、「知っててよかった認知症予防」、宮澤由美うしおだ総合ケアセンター長（汐田総合病院副院長）の講演と、同院リハビリ職員による、認知症予防体操（コグニサイズ）のデモが行われました。市民約130人が参加し、満席となり、立ち見の方や、会場に入れずお帰りになる方が出るほどでした。

講演では、認知症の予防に大切な4つの要素（有酸素運動、食事、記憶トレーニング、生活習慣病などのコントロール）、アロマセラピー、認知症の方とのコミュニケーションについて紹介。

コグニサイズは、作業療法士の行天氏が担当し、童歌などを用いて、自宅でも簡単にできる体操を、参加者全員が体験しました。「認知症にやさしい街とは、認知症の人はもちろん、さまざまな人にやさしい街です」。「あれ？」と思う人がいたら、心のバリアを解消し、サポートの一步を踏み出せるよう、皆様と一緒に「やさしい街」づくりにチャレンジしていければと思います。

次回のうしおだグループと市民の健康サポート教室（健サポ）は

日時：2018年6月25日（月）15:00～16:30 開場：ココファン横浜鶴見

テーマ：知っててよかった脳卒中予防 講演：小澤仁 汐田総合病院院長



うしおだ総合ケアセンター2018年度方針が決定

要約は以下の通りです

1. 法人第6次総合計画へ参加し、無差別平等の地域包括ケア、まちづくりの分野での政策、戦略作りに寄与
2. Person Flow Managementの連携確立
3. 医師会行政のネットワークづくりへの参加
4. 特養との交流の深化
5. 非営利事業、総合事業にたたかいと対応
6. 「川のまちエリア会議」「暮らしの相談支援者ネットワーク」を継続進展
7. がん対策の方針立案、計画、遂行のプロジェクトの実働
8. 全日本民医連の認知症関連課題に参加
9. 海のまち、山のまちエリア会議の実働をめざす
10. 地域・医療介護学習会を継続定例開催
11. Care Centerニュース 発行の継続、広報活動を強化
12. 通院困難者の送迎等車両活用の推進。
13. 地域の取り組みに専門職の派遣と住民参加の推進。
14. 「うしおだグループと市民の健康サポート教室」の継続的開催
15. 法人グループとしての総合的なリハビリ展開の側面的支援
16. ボランティアの組織と育成
17. 医療介護事業者以外の新たな協力関係構築

メモリーカフェ



認知症にまつわる悩み、専門スタッフに相談できます♡

汐田総合病院 会場：ラウンジびゅあ（病院2階）

4月12日(木)5月10日（木）14:00-16:00

病院ではピアノ演奏を企画しています

うしおだ診療所 会場：友の会汐田・向井町支部事務所

4月12日(木)5月10日（木）13:30-15:30

おすすぬめ! メモリアル病院の5日間

巨大ハリケーン・カトリーナにより市内の8割が水没する破壊的打撃をうけたニューオリンズのメモリアル病院で、亡くなった患者を除く全員が病院から避難するまでの5日間と災害が起きた背景や安楽死に深く踏み込んだ骨太なドキュメントです。

あなたは極限状態において安楽死をどう考えるか？災害への対策・心構えはできているのか？と訴えかけられます。



スタッフのひとつと

東日本大震災から7年経ちました。災害支援の時に見た宮城県塩釜市の景色は今でも忘れられません。しかし、時間の経過と共に防災意識が薄れているなど3月11日に感じました。改めて災害への備えをしましょう！

災害支援で特に重要だと感じたのは<おくすり手帳>でした。避難所では医師による簡易的な診察で処方を行っていましたが、荷物が流され、かかりつけの医療機関もなくなり、自分が何の薬を内服していたか分からず困っている方がいました。

おくすり手帳は貴重品と一緒にいつでも持ち出せるようにと患者さんへ声掛けしましょう。K.H



うしおだ総合ケアセンター

We aim to build a non-discriminatory Integrated Community Care System that supports all